

## 「ブドウ」の生育、管理に関する情報

三重県農業研究所伊賀農業研究室では伊賀地域の特産品の一つであります「ブドウ」栽培の試験研究に取り組まれているところです。

今月より月一回程度の頻度で、ブドウの生育や管理に関する簡単な情報提供を計画しています。

『5月の情報』は以下の通りです。

### ○加温ハウス

- 結実確認後に加温を停止しました。 (5月中旬)
- 順次摘房を実施します。 (5月中～下旬)
- 土壤の乾燥度合を確認し灌水を実施します。
- 袋掛け終了後にビニル除去予定です。 (梅雨明けを予定)

### ○雨よけハウス

- 花穂整形、ジベレリン処理を実施しました。 (5月下旬)
- 土壤の乾燥度合を確認し灌水を実施しました。
- 追加防除(灰色かび病)を実施しました。 (5月下旬)
- 袋掛け終了後にビニル除去予定です。 (梅雨明けを予定)

### ○露地

- 花穂整形を実施しました。 (5月下旬)

### ○注意事項

灰色かび病が発生しやすい気象条件(低温・高湿)なので注意が必要です。  
露地や雨よけハウスで樹によっては昨年よりも1週間から10日生育が早いです。

## 果樹の病害虫情報

三重県病害虫発生予報第2号(5月20日発表)による向こう1か月の病害虫の発生

- ブドウではべと病の発生が「やや多」と予想します。  
降雨が続く場合は予防的に防除を実施してください。

その他情報は下記のURLの病害虫防除所ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.mie.lg.jp/byogai/hp/index.htm>